

回復期リハビリテーション病棟についてのご案内



【特徴】

リハビリテーションに特化した病棟です

救急(急性期一般)病院とは異なり急変時の対応に制限があります(機能面・設備面)

※病状が変化した場合や、急性期治療が必要となった場合は、紹介元病院または他の急性期病院へ転院となることがあります

※「急変時救命治療に関する確認書」により、ご希望を確認させていただきます

※入院対象者が限られています

※3～4週間ごとに退院に向けての面談を平日に実施しますので家族の方は必ず参加してください

【入院期間の目安】

●対象疾患により異なります

●厚生労働省が定めた回復期リハビリテーション入院基準による入院期間となります

※上記期間内であっても以下のような場合は自宅及び在宅系施設等へ退院となることがあります

- ◆ 症状が改善(リハビリのゴールに達した)とき
- ◆ 身体的・精神的状態により、リハビリを行っても改善の見込みがないと判断されたとき
- ◆ 入院継続が困難な事由(精神科及び認知症周辺症状、他者への暴言暴力や迷惑行為等)が生じたとき

【費用の目安】※詳細は別紙参照

保険適用分

医療費+食事代

保険適用外

CSセット・・・Aプラン、Bプラン、Cプラン、おむつプラン

その他・・・書類代、散髪代 等

医療費1割負担の場合・・・月17万円前後

医療費3割負担の場合・・・月20万円前後

リハビリ提供単位について
☆平均1日8～9単位
ただし
85歳以上の後期高齢者の方で
運動器リハビリ該当の場合
1日6単位となります
【1単位:20分】

入院から退院までの流れ

安心して入院生活を送れる

✿リハビリスタッフや病棟看護師とともに、リハビリの目標に向かって計画的にリハビリを行います

✿必要に応じて、入院時にご自宅の家屋訪問を行います

退院後の生活をイメージできる

✿医師より病状説明、看護師や医療福祉相談員、リハビリ職員などを含めて面談が行われます

✿退院に向けて、必要時に家屋調査を行い改修や必要な介護用品の準備を行います

不安なく退院できる

✿自宅に退院される方には、退院前に試験外出や試験外泊をお勧めします

✿介護サービスが必要な場合、介護業者や介護職員との連携を行います

